

積極的な相談のすすめ

～がん患者さんの食欲不振と体重減少～

視聴
無料

オンデマンド
配信

がんの治療中に食欲不振や体重減少を経験した患者さんの約半数が、それらの症状について医療スタッフに相談していないというデータがあります*。そして、医療スタッフからは、早く相談に乗っていれば対応できたこともあるという声も聞かれます。患者さんの生活の質(QOL)向上にもつながらる医療スタッフへの積極的な相談の大切さについて、がんを経験したタレントの向井亜紀さんと、医師、管理栄養士、がん専門相談員の4名が語り合いました。対談の様子はYouTubeチャンネル「Asahi Digital Solutions」または「Reライフ.net」で11月22日(金)から公開。ぜひチェックしてください。

*癌と化学療法51(2)159-165,2024

11月22日(金)から

YouTubeチャンネル Asahi Digital Solutionsで動画を公開！ →



「がんだから仕方ない」とあきらめていませんか?



医療スタッフに気軽に相談、生活の質を高めよう。



医療スタッフと一緒に闘ってくださる仲間。早期から体の変化を言葉にして伝えることが未来への転機になることをお伝えしたい。

ファシリテーター
タレント

向井 亜紀さん

食欲不振や体重減少は生活の質に影響を与える原因になりますので、できるだけ早く医師や医療スタッフに相談してください。

静岡県立静岡がんセンター
支持療法センター長 兼
呼吸器内科医長

内藤 立暁先生



食べることは生活にも治療にも大切です。一人ひとりの嗜好や食習慣が異なるため、一朝一夕にはいかないかもしれませんが、一緒に考えましょう。

静岡県立静岡がんセンター
栄養室 栄養室長

稲野 利美先生

身体や心のパワーが落ちているときは、お互い様です。今はあなたが誰かを頼っていいときです。遠慮なくご相談ください。

国立がん研究センター東病院
がん相談支援センター
がん専門相談員

坂本 はと恵先生



ONO 小野薬品工業株式会社

朝日新聞

Reライフ.net

つながる。変わる。人生ここから

オンデマンド配信動画と採録記事を
朝日新聞Reライフ.netで掲載!

<https://www.asahi.com/relife/>



Reライフ.net